

## 第 18 回日本組織適合性学会大会のご案内

第 18 回日本組織適合性学会大会  
大会長 森島 泰雄  
(愛知県がんセンター中央病院)

皆様におかれましては益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

第 18 回日本組織適合性学会大会を下記要領にて開催いたします。本大会は「HLA Revisited」をテーマに、MHC 研究の最新の進歩とその臨床応用について討議し、MHC の展望を見据えたいと考えております。組織適合性の基礎・臨床に関わる多数の方々のご参加をお待ちいたしております。

会 期: 2009 年 9 月 25 日 (金)～9 月 27 日 (日)

会 場: 名古屋国際会議場  
〒456-0036 名古屋市熱田区熱田西町 1-1  
TEL: 052-683-7711  
<http://www.ncvb.or.jp/ncc/>

### [大会ホームページ]

<http://www.congre.co.jp/jshi18/> ※一般演題にご応募する方は、必ずご覧ください。

### [大会内容 (予定)]

特別講演 1 「Hematopoietic stem cell transplantation and histocompatibility」  
Effie Petersdorf, M.D (Fred Hutchison Cancer Research Center)

特別講演 2 「HLA antibody and organ transplantation (仮題)」  
Paul Terasaki, M.D (Terasaki Foundation)

シンポジウム 1 「造血幹細胞移植と組織適合性抗原」

シンポジウム 2 「HLA Revisited」

シンポジウム 3 「移植医療における抗体検査の重要性」

一般演題, 2009 年度学術奨励賞発表

QC ワークショップ集会, 教育講演 (認定技術者講習会)

ランチョンセミナー, モーニングセミナー

[一般演題募集要項]

1. 発表形式

口演またはポスターでの発表です。

発表形式（口演またはポスター）の決定に関しては、プログラム委員会にご一任ください。

2. 応募資格

筆頭演者は本学会員であることが必要です。

非学会員の方は、日本組織適合性学会ホームページ (<http://jshi.umin.ac.jp/>) から入会手続きを行ってください。

3. 申込方法

1) 演題の申し込みは E-mail でのみ受け付けます。

・ E-mail の件名は「18JSHI 一般演題」としてください。

・ ①演題申込書、②抄録の2つのファイルを添付し、[jshi18@congre.co.jp](mailto:jshi18@congre.co.jp) 宛にお送りください。

2) 演題申込書ファイルの作成

・ 第18回日本組織適合性学会大会ホームページ ([www.congre.co.jp/jshi18/](http://www.congre.co.jp/jshi18/)) から「演題申込書」をダウンロードし、必要事項（演題カテゴリー番号、演題名、演者、所属、代表者の連絡先住所、電話番号、FAX、E-mail アドレス）を記載してください。

・ ファイル名は「応募者演題申込書.xls」としてください。（例 森島 泰雄演題申込書.xls）

・ 演題カテゴリー（それぞれ基礎および臨床を含みます）

番号	カテゴリー
1	臓器移植
2	造血幹細胞移植
3	細胞・組織移植
4	再生医療
5	疾患
6	免疫
7	技術・方法
8	疫学・統計解析
9	動物 MHC
10	その他

3) 抄録形式

・ 抄録は、Microsoft Office の Word 形式で保存し、ファイル名は、「応募者抄録.doc」としてください。（例 森島 泰雄抄録.doc）

・ 下記の記載例をご参照の上、「演題名、演者、所属、本文」の順で記載してください。

➢ 演者は、発表者に○印を付けてください。また、各演者名の後に上付き文字で所属番号を入れてください。

➢ 所属の正式名称が長い場合は、省略所属名で記載してください。

➢ 本文は、MS 明朝 11 ポイントで作成してください。

800 文字以内を厳守し、目的、方法、結果考察などに分類して記載してください。

英数字は半角文字を使用し、2 文字で 1 字とします。

(ご注意)

ご本人が入力したデータをそのまま抄録集に使用しますので、タイプミスがあってもそのまま印刷されます。ご注意ください。

抄録の修正は、締切日以降に受け付けすることができませんので、ご注意ください。

・抄録 記載例

## 腎移植後の抗体関連型拒絶反応に対する IVIG 療法

○森島 泰雄<sup>1)</sup>, □□ □□<sup>2)</sup>, □□ □□<sup>2)</sup>, □□ □□<sup>3)</sup>, □□ □□<sup>3)</sup>

1) 愛知県がんセンター中央病院血液・細胞療法部, 2) □□□□大学□□学, 3) □□□□大学□□学

[目的] Flow cytometry crossmatch (FCXM) や FlowPRA を腎移植 . . .

[方法] 移植前に FCXM, FlowPRA により既存抗体陽性症例に . . . . .

[結果] HLA-DP 抗体症例を機能廃絶群と機能維持群にわけ . . . . .

[考察] IVIG または Rituximab を移植前に投与すれば AMR を . . . . .

#### 4. 演題申込締切

**2009 年 5 月 29 日 (金) 必着**

締め切り延長などは、第 18 回日本組織適合性学会大会ホームページおよび日本組織適合性学会ホームページで随時更新します。

#### 5. 演題受理通知および採択通知

演題受付後 7 日以内に、E-mail にて演題受理を通知いたします。

演題発表形式 (口演/ポスター) および発表日時につきましては、2009 年 8 月上旬頃に、E-mail にて連絡代表者へ通知いたします。

#### [参加登録費]

理事・評議員	会員
¥10,000	¥8,000

本大会では事前参加登録を行いませんので、大会当日に参加受付にてお支払いください。

#### [懇親会]

日 時: 2009 年 9 月 26 日 (土) 19:00~(予定)

会 場: 名古屋国際会議場 7 階 「パステル」

参加費: ¥2,000

多数のご参加をお待ちしております。

**[宿泊・交通のご案内]**

本大会の宿泊・交通に関しましては、各自でご手配をお願いいたします。

**[2009年度学術奨励賞]**

第18回日本組織適合性学会大会の一般演題に応募された中から、特に優秀と認められた演題の筆頭演者に学術奨励賞が授与されます。応募希望者は別途の手続きが必要です。詳細は日本組織適合性学会ホームページおよびMHC誌 Vol. 15 No. 3に掲載されている「2009年度学術奨励賞の募集について」をご参照ください。

**[大会事務局]**

〒464-8681 名古屋市千種区鹿子殿 1-1  
愛知県がんセンター中央病院 血液・細胞療法部 内  
第18回日本組織適合性学会大会 大会事務局  
TEL: 052-762-6111 (代表) 内線 3003 FAX: 052-764-2923  
E-mail: jshi18@aichi-cc.jp

**[運営事務局]** (演題登録, 運営に関するお問い合わせ先)

〒460-0004 名古屋市中区新栄町 2-13 栄第一生命ビルディング 8F  
株式会社コングレ 中部支社 内  
第18回日本組織適合性学会大会 運営事務局  
TEL: 052-950-3369 FAX: 052-950-3370  
E-mail: jshi18@congre.co.jp

**組織適合性検査技術者認定制度**  
**平成 21 年度・認定 HLA 検査技術者講習会のお知らせ**

組織適合性検査技術者認定制度委員会  
 委員長 佐田 正晴  
 組織適合性検査技術者認定制度委員会教育部会  
 部会長 西村 泰治

日 時：平成 21 年 9 月 26 日（土曜日）9 時～11 時

場 所：名古屋国際会議場（名古屋市熱田区熱田西町 1-1）

テキスト代金：1,000 円（認定申請の際に必要な受講証明と領収書をテキストに綴じ込みますので、認定技術者の申請あるいは更新を希望される方は、会場で代金を支払って、テキストを購入してください。）

内 容：各講習とも質疑応答を含めて、40 分を予定しています。

- (1) ES/iPS 細胞を利用した医療と組織適合性  
千住 覚（熊本大学 大学院医学薬学研究部 免疫識別学分野）
- (2) HLA DNA タイピングの実際  
石井 博之（大阪府赤十字血液センター 検査三課）
- (3) 臓器移植と組織適合性：HLA 検査から臨床への架け橋  
水谷 一夫（名古屋大学大学院 医学研究科 泌尿器科学）

この講習会は、今後 HLA 検査技術者認定を取得、あるいは更新しようとする者を対象に実施されますが、それ以外の大会参加者であっても自由に参加することができます。受講希望者は、平成 21 年 7 月 31 日（金）までに、件名を「HLA 講習会」とし、以下の申込書の必要事項を書き込んだ E-mail を熊本大学大学院医学薬学研究部・免疫識別学分野宛（miohta@kumamoto-u.ac.jp）に送付してください。E-mail を使用できない場合は、下記申込書を FAX（096-373-5314）にて、上記締め切り日までに送信してください。認定申請の際に必要な受講証明と領収書を綴じこんだテキストを、事前受講申込者数に応じて印刷し、事前申込者に優先して当日配布します。そのため当日の申込者が非常に多数になった場合については、受講証明書と領収書は差し上げますが、テキストの配布を受けられない場合がありますことを、あらかじめ御了承ください。なおテキストは講習会終了後の 10 月上旬には、学会ホームページに掲載する予定です。テキスト代金は当日受付にて、お支払い下さい。

**平成 21 年度・認定 HLA 検査技術者講習会 受講申込書**  
 （学会ホームページからダウンロードできますので、そちらも御利用ください。）

FAX 送信先：096-373-5314, E メール送信先：miohta@kumamoto-u.ac.jp

氏 名：

所 属：

住 所：〒

電話番号：

FAX 番号：

E メールアドレス：

HLA 検査技術者認定取得予定 なし あり →平成\_\_年度を予定

## 組織適合性技術者認定制度委員会・部会名簿 (2009)

### 組織適合性技術者認定制度委員会

委員 長: 佐田 正晴

副委員 長: 小林 賢

委 員: 赤座 達也, 石川 善英, 猪子 英俊, 太田 正穂, 木村 彰方, 酒巻 建夫, 佐治 博夫,  
田中 秀則, 中島 文明, 成瀬 妙子, 西村 泰治, 徳永 勝士

### 資格審査部会

部 会 長: 小林 賢

副部会長: 田中 秀則

部 員: 柏瀬 貢一, 中島 文明, 成瀬 妙子

### 教育部会

部 会 長: 西村 泰治

副部会長: 成瀬 妙子

部 員: 太田 正穂, 小河原 悟, 木村 彰方, 小林 賢, 酒巻 建夫, 佐治 博夫, 佐田 正晴,  
徳永 勝士, 中島 文明, 平山 謙二, 丸屋 悦子

### 試験問題検討部会

部 会 長: 太田 正穂

副部会長: 石川 善英

部 員: 石谷 昭子, 大橋 順, 小河原 悟, 柏瀬 貢一, 木村 彰方, 小林 賢, 高原 史郎,  
田中 秀則, 徳永 勝士, 中島 文明, 西村 泰治, 平山 謙二, 丸屋 悦子, 屋部 登志雄

### QC ワークショップ部会

部 会 長: 木村 彰方

副 部 会 長: 成瀬 妙子

DNA 部 門 長: 酒巻 建夫

DNA 副部門長: 安波 道郎

抗 体 部 門 長: 赤座 達也

抗 体 副 部 門 長: 中島 文明

部 員: 太田 正穂, 柏瀬 貢一, 小林 賢, 田中 秀則, 佐田 正晴, 丸屋 悦子